つわの 議会だより

9月定例会

No.56
2019
(R1)

令和元年10月24日発行

雲上の津和野城跡
令和元年9月15日 午前7時
国道9号線沿い広場から撮影

注目記事!!

平成30年度会計各決算を認定 …… 2
【補正予算】給食センター建設計画策定ほか …… 3
条例改正と契約案件 …… 4
賛否表 …… 5
各委員会の所管事務調査報告 …… 6
一般質問 …… 7~14
ドイツ・ベルリン市ミッテ区と
バチカン市国、イタリア視察報告 …… 15~16

発行 ： 津和野町議会　〒699-5292　島根県鹿足郡津和野町日原２４５番地１　編集 ： 広報広聴常任委員会
☎ 0856-74-0089　FAX 0856-74-0113　E-mail : gikai@town.tsuwano.lg.jp

平成30年度　各会計決算

9月定例会（9月9日から25日）において決算審査特別委員会を設置し、平成30年度各会計を審査しました。本会議においてすべての会計決算を認定しました。（賛否表は5ページ）

＊千円以下切り捨て　▲＝マイナス

	歳入総額	歳出総額	差引額
一般会計	93億845万円	92億5007万円	5838万円
特別会計	36億4998万円	35億7116万円	7881万円

病院事業会計	収入	支出	差引額
病院事業	7億5465万円	7億4556万円	909万円
資本	3917万円	7506万円	▲3589万円

＊3589万円の不足額は過年度分損益勘定留保資金で補てん。

水道事業会計	収入	支出	差引額
水道事業	3億6380万円	3億4937万円	1443万円
資本	2億2289万円	1億7209万円	5080万円

＊平成30年3月末に4簡易水道を統合し、4月より地方公営企業法の適用を受けた。

☆実質公債費比率　10.2%（前年度比▲0.6ポイント）
☆経常収支比率　90.9%（〃　▲1.4ポイント）
☆町民一人当たりの借金　174万円（〃　7万円）
☆基金残高総額　30億6500万円（〃　▲4億3294万円）
☆地方債残高総額　128億2610万円（〃　2億6104万円）

◎主な審査意見

(1) 町税は、滞納総額2671万2千円（前年比99万4千円減）で、減少している。
不納欠損総額は168万4千円（前年比4万円減）となっている。
徴収努力の結果、県下で1番の高い徴収率となっている。

(2) 使用料等は、住宅使用料の滞納額557万6千円（前年比5万9千円増）、負担金は、保育料等の滞納額11万9千円（前年比48万2千円減）である。

(3) 歳入における自主財源は、20.3%であり、公平性の観点からも滞納徴収に努め、自主財源の確保に努められたい。

(4) 平成30年度のふるさと納税は2592万1千円であり、平成29年度と比較して554万2千円の増である。平成20年から30年度までの累計が9669万1千円となっている。個人が自治体を自由意思で応援する制度であることを踏まえて、寄付者の思いが尊重される運用に努められたい。

(5) 職員の時間外勤務は1万1242時間で29年度より1228時間減少している。時間外勤務手当は、対前年度比289万8千円減（前年比8.6%減）となっている。中でも技術系職員に長時間労働時間外勤務が多い傾向にある。適切な人員配置を図りつつ、組織内の連携や事業の効率化を強化して労務管理の徹底を図るべきである。

(6) 不用額については、3月補正予算で減額補正の処理が行われていない予算がある。事業の進捗状況の把握と管理を徹底されたい。

(7) 第三セクターである株式会社杣の里よこみち（平成2年度設立）は、31年3月31日を以って解散した。

決算審査特別委員会委員　◎三浦英治（みうらえいじ）　○米澤宏文（よねさわひろふみ）　後山幸次（うしろやまゆきつぐ）　岡田克也（おかだかつや）　草田吉丸（くさだきちまる）

「給食センター建設基本計画」策定へ

令和元年度 第6回津和野町議会定例会

9月9日から25日まで開催

平成31年度津和野町一般会計補正予算（第4号）

歳入歳出それぞれ３億5883万円を追加し、
総額88億2928万円を可決しました。

歳出の主なもの

（千円以下切り捨て）

【総務費】

㈱杣の里の解散による有価証券売り払いに伴う財政調整基金積立金	501万円
津和野小学校前バス停用地購入費	1006万円
道の駅なごみの里グランドゴルフ場改修工事請負費	450万円
津和野城山トイレ整備工事実施設計業務	1210万円
津和野城山伐採木材搬出と植栽等森林整備業務	4528万円
津和野城山遊歩道整備工事と町道城山線道路改良工事	6748万円

【民生費】

プレミアム付商品券システム改良委託料	308万円
プレミアム付商品券事業負担金	5000万円
3才以上の児童の保育園給食の副食費補助金	216万円

【商工費】

将棋竜王戦第5局目の開催に伴う観光協会補助金	350万円
津和野駅舎整備調査業務委託料	770万円
津和野駅前つわぶき安全センター解体工事と駅前小公園整備工事費等	3280万円
駐輪場整備測量設計業務委託料	900万円

【土木費】

旭橋耐震補強工事費	1787万円

【教育費】

給食センター建設基本計画策定業務委託料	539万円
山村開発センター解体工事実施設計業務委託料	750万円

津和野町給食センター

歳入の主なもの

普通交付税		2300万円
国庫支出金	プレミアム付商品券事業費補助金	1079万円
	旭橋耐震補強工事費と町並み環境整備事業交付金	3169万円
県支出金	3才以上の児童の保育園給食の副食費交付金	108万円
寄付金	城山整備寄付金	1億2256万円
雑入	プレミアム付商品券販売収入	4000万円
町債	臨時財政対策債	5098万円
	津和野小学校前バス停用地購入費に伴う合併特例債	960万円
	津和野駅周辺整備と町並み環境整備過疎対策事業債	2950万円

主な条例改正等

【賛否表は5ページ】

臨時議会

◎津和野町医療従事者住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正

野口住宅3棟と枕瀬住宅2棟を削除し、用途を変更

◎公の施設の指定管理者の指定

施設の名称
日原賑わい創出拠点施設「かわべ」

指定管理者
特定非営利活動法人 にこはら

かわべ

◎議員派遣

・ドイツ及びバチカン市国訪問
・ベルリン市ミッテ区の森鷗外記念館関係者との連携確認
・昨年度のミッテ区副区長以下、行政・議会関係者来町への返礼
・在バチカン市国日本大使館へ今回の列福調査開始の説明及び、現地での当町の紹介や観光PR、インバウンド誘客等の支援要請

派遣議員　岡田　克也

9月定例会

◎津和野町過疎地域自立促進計画の変更

津和野高校等教育関係機関と連携し中等教育を促進するため、教育拠点施設整備を追加〔日原の「IAN-KOI」で使うため元医療従事者住宅を改修〕

◎日原山村開発センターの設置及び管理に関する条例の廃止

日原保育園を山村開発センターの位置に新築移転するため、日原中央公民館と日原公民館を移転し山村開発センターを廃止

日原保育園と山村開発センター

◎津和野町印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正

女性活躍推進の観点から、住民票、個人番号カード等への旧氏の記載が可能になるよう改正

◎津和野町消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正

成年被後見人等に係る欠格条項、その他の権利の制限等の適性を図るため、欠格条項から「成年被後見人又は被保佐人」を削除

◎津和野町立公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正

日原中央公民館と日原公民館を現地域活動支援室の事務所内に移転するための所在地の改正

◎その他

消費税増税に伴う使用料、手数料等の改正や内税から外税への変更による条例改正17件

契約の締結

【賛否表は5ページ】

●平成30年度津和野駅前周辺広場整備（第一期）・駐車場整備工事請負変更契約

随意契約

7047万6480円
（223万3440円減）

変更理由　SL移設工事を追加し舗装工事を次期工事で施工する

契約者　㈱日成建設

JR津和野駅前のSL

●平成31年度津和野城山整備事業遊歩道等整備工事請負契約

随意契約

1億2089万円

契約者　㈲ナガヨシ技研・日発建設㈲建設共同企業体

整備が進む津和野城跡

令和元年第5回(8月)臨時会 賛否表

○＝賛成　●＝反対　欠＝欠席

提出者		草田	米澤	川田	道信	板垣	丁	御手洗	三浦	寺戸	後山	岡田	結果
町長	津和野町医療従事者住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長	公の施設の指定管理者の指定について(津和野町日原賑わい創出拠点施設)	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長	平成31年度津和野町一般会計補正予算(第3号)	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	令和元年第6回(9月)津和野町議会定例会												
町長	津和野町過疎地域自立促進計画(平成28年度～令和2年度)の変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長	日原山村開発センターの設置及び管理に関する条例の廃止	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長	津和野町印鑑登録及び証明に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長	〃　介護老人保健施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
町長	〃　廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
町長	日原特定公園条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
町長	津和野町公共下水道使用料条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
町長	〃　農業集落排水施設使用料条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
町長	〃　消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長	津和野町立小中学校施設設備の利用に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
町長	〃　公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長	津和野町民センターの設置及び管理に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
町長	名賀地域センターの設置及び管理に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
町長	津和野町集会所使用料条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
町長	小川体育館の設置及び管理に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
町長	津和野運動広場の設置及び管理に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
町長	津和野テニスコートの設置及び管理に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
町長	須川運動場の設置及び管理に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
町長	畑迫運動場の設置及び管理に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
町長	津和野町病院事業利用料及び手数料条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
町長	〃　水道事業給水条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	可決
町長	平成31年度津和野町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長	〃　国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長	〃　介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長	〃　下水道事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長	〃　農業集落排水事業特別会計(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長	〃　奨学基金特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長	平成30年度津和野町一般会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	認定
町長	〃　国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	認定
町長	〃　介護保険特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
町長	〃　後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	認定
町長	〃　下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
町長	〃　農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
町長	〃　奨学基金特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
町長	〃　診療所特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
町長	〃　介護老人保健施設事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
町長	〃　病院事業会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
町長	〃　水道事業会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
町長	平成30年度津和野駅前周辺広場整備(第1期)・駐車場整備工事請負変更契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
町長	平成31年度津和野城山整備事業遊歩道等整備工事請負契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
委員会	新たな過疎対策法の制定に関する意見書の提出	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	可決

所管事務調査報告書

総務経済常任委員会

《調査事件》

商工業の振興について

《調査の経過》

第1回　7月3日
商工観光課、津和野町商工会との意見交換会

第2回　7月22日
商工観光課、津和野町観光協会との意見交換会および机上調査

第3回　9月12日
調査のまとめ

調査意見

●南の玄関である中座バイパスが整備された。北の玄関である津和野駅前が整備されることで〝南北の入口〟の整備が完了する。

町民にとっても、観光客にとっても利便性の高い玄関を期待するものである。

●全国の小京都や京都ゆかりのまちが加盟する「全国京都会議」には43の自治体等が加盟しているが、加盟団体の殆どが自治体で加盟している。

津和野については観光協会が加盟している状況であり、観光地津和野としては、津和野町が加盟することを検討すべきである。

この度、京都市の八坂神社で奉納された鷺舞が結んだ津和野町と京都市との縁を、今後さらに深めていく施策を期待するものである。

●町内消費の落ち込みが著しい。町内での消費拡大を喚起すべきである。

町執行部と我々議会は、まず「一品は町内で買う」行動を先頭に立って実践していくことを改めて確認したい。

●空き店舗対策に関して、住居部分と店舗部分の分離や水回りの問題解決については、該当店舗所有者、商工会等と協議し、町として空き店舗活用策を図られたい。

●大型クルーズ船の乗客誘客については、当町の観光事業に大きく影響を与えるものである。浜田港振興会をはじめとする関連団体と連携し、本腰を入れて誘客に力を入れるべきである。

開通した中座バイパス（平成30年）

国指定・重要無形民俗文化財　鷺舞

文教民生常任委員会（中間報告）

《調査事件》

医療と福祉について

《調査の経過》

第3回　6月19日
机上調査

第4回　7月8日
津和野共存病院、特養星の里との意見交換会と机上調査

第5回　7月23日
特養シルバーリーフつわのとの意見交換会と机上調査

第6回　8月6日
津和野町社会福祉協議会との意見交換会と机上調査

☆各福祉施設を訪問、現状を検証した結果、更なる福祉政策の向上のための連携、若しくは一本化に向けて、先進地視察を実施するため、継続調査とする。

岡田（おかだ） 克也（かつや） 議員

Q 日原庁舎に高齢者の待合所や介護器具の展示、歯科医院前に町バスの停留所を

A 本庁舎1階にエントランスホールを設け、バス停は設置に向けて検討する

問　日原診療所周辺に、庁舎、消防分遣所、永田歯科医院、発熱外来を利用しての心療科医院等、多くの医療・福祉・行政機関が集まる。

山村開発センターが使用できない中で、高齢者が1日かけて受診や行政手続き等を行う時に、役場庁舎内で待ち時間を過ごすスペースがあればと考えるが。

町長　本庁舎1階にエントランスホールを設ける計画にしており、バスを待つ間の休める空間として利用していただきたい。

問　永田歯科医院のみ受診する高齢者も多く、診療所前バス停から歯科医院への傾斜が急で、歩行補助器や杖等を使っての移動に困難が生じている。

歯科医院前にも町バスの停留所を設置してはどうか。

町長　運行事業者と安全上の点検を行い、設置に向けて検討を行いたい。

問　多くの医療機関・行政機関が集まるので、役場庁舎3階に高齢者が実際に使ってみることができる生活用品や介護用品の展示販売所等を設置してはどうか。

また、役場庁舎の空き部屋や周辺の空き建物等を使って、要介護の高齢者等が居住できる場所を設置してはどうか。

町長　関係各位と相談しながら検討したい。

Q 津和野・日原・畑迫の歴史を深く学ぶ観光を目指してはどうか

A 通過型観光を克服し、滞在型観光で津和野の魅力を伝えたい

問　乙女峠のキリシタンへの弾圧による殉教等は、諸外国から「信教の自由を認めない野蛮国」と痛烈な批判を受け、信教の自由につながった。

津和野藩の廃仏政策に苦しんだ仏教寺院は、宗派を超えて花まつりを開催して今年で90回を迎えた。

太皷谷稲成神社は江戸時代に京都の伏見稲荷神社に勧請して建立された。

伏見稲荷神社は「外国人に人気の日本の観光スポット」ランキング5年連続1位であり、稲成神社の千本鳥居等はもっとアピールできる。

鷲原八幡宮は鎌倉の鶴岡八幡宮に勧請して建立され、日本で唯一原型を残す馬場である。

日原にぎわい創出拠点「かわべ」の中心建物は、天領日原の商家である。

日原や畑迫の銅山等、かつて江戸幕府の財政を支えた天領の歴史の研究も重要であると考える。

「かわべ」には日原郷土史研究会と連携して、日原の歴史を研究して掲示すべきでは。

また、ゆっくりと津和野町の歴史を学ぶ滞在型の観光を目指すべきでは。

町長　観光入込客数が百万人を超えながら宿泊客数は3万4千人弱という通過型観光となっており、城山プロジェクト等を進め、宿泊機能の向上も急務である。

「かわべ」は、城下町津和野と天領日原・畑迫をつなぐ国の補助事業を展開しており、日原地区の歴史の回遊案内板等の設置が予定されている。

かわべの指定管理者であるNPO法人「にこはら」の理事長は「日原の歴史を学び、伝承する」ことを挙げ、日原郷土史研究会との連携に言及されている。

問　乙女峠殉教者の福者認定がされれば、広島で3万人規模の祝賀会が予想され、外国人も含めて多くの来町者が予想される。

ヨーロッパでは、タクシーからスーパーまで、どこでもクレジットカード決済ができる。

外国人の受け入れのためには、町内の商店でもクレジットカードが使えるように、Wi-Fi（公共無線LAN）と共に整備を進めるべきでは。

町長　Wi-Fiは一部の不具合を直し、近日中に開通予定である。

クレジットカード決済は、町内の金融機関や商工会の補助制度を活用して整備を促したい。

Q 来年のドイツミッテ区と津和野町と友好姉妹都市締結25年記念事業等は

A ベルリン森鷗外記念館のベアーテ副館長を招き、ドイツにおける森鷗外の講演等を行う予定

Q 防災行政無線は、ゆったりとした音声でなく、緊張感をもった音声を

A 緊張感を損なわないように対応に努める

うしろやまゆきつぐ
後山 幸次 議員

問　宮城県石巻市役所では、時報や音アート作品の「恋は水色」等を防災無線で放送されていたが、防災無線を利用して緊張感のない音声を流すべきではないと市民より猛烈な反対の抗議があり、放送は一時中止され、再検討するとの報道が出た。

津和野町の防災行政無線もゆったりとした音声が流された。

イベントの放送とは違い、防災放送は歯切れ良く、テンポ良く緊張感をもった音声に検討されたい。

町長　基本的には防災行政無線では、緊急放送を流す考えで、指摘のように緊張感を損なわない対応に努めたい。

Q 安野光雅の世界展は

A 誰も参加していない

問　今回、英国の広報施設「ジャパン・ハウスロンドン」で安野光雅作品展の開催の経緯について、前回アメリカでの展示会には安野先生が行かれたが、今回は誰が行かれるのか。

教育長　「ジャパン・ハウスロンドン」は外務省が世界3都市に設置した日本文化を発信する対外発信拠点で、相手先から安野先生に展覧会を開催したい旨の打診があり実現した。

同施設のカイリー・クラークPR局長3人が安野光雅美術館を訪れた。

前回、アメリカの「エリックカール絵本美術館」から、先生の展覧会開催の打診があり、安野先生と廣石副館長が出向いた。

今回は予算の関係上、誰も立ち合いには行っていない。

Q 町道丸山狐尾線曲線改良は

A 早い段階で対応していく

問　2014（平成26）年6月に議会に請願書が提出され、総務経済常任委員会に付託され現地調査の上、採択された案件で既に用地、立木の補償も終わっている。

既に6年も過ぎているが、屈曲部について早急に対応されたい。

町長　請願区間は900mあるが、幅員の狭小場所や見通しの悪い屈曲部があり、水路の関係もあるが道路法線計画を含めて検討し、早い段階で財政状況も勘案しながら対応していく。

Q 駅前広場の再協議を

A 再検討したい

問　工事の進捗状況により形が鮮明になると町民より疑義が生じてくる。駅前広場はイベント会場確保の為に車両等の乗り入れが禁止される。

年間数日間のイベントであり、その都度進入禁止とされ、平日一般車両は進入できる態勢に再協議されたい。

町長　歴史的風致維持協議会の意見を踏まえ、安全面等を考慮し再検討をしたい。

Q 津和野駅SL前の回廊設置は

A 回廊は最小限、ベンチは設置しない

問　SL前面の回廊とベンチ設置は不要と思われる。写真撮影ができないので、中止の方向で検討されたい。

町長　協議会の議論を踏まえ、SLの記念撮影等に支障をきたす為、回廊は最小限にし、ベンチは設置しないことに見直した。

Q 駐車場の除雪は

A 不便にならないように配慮する

問　駐車場回転場は5%の勾配があり、路面凍結が起こる。除雪計画と凍結防止散布計画について、どのような態勢を検討されているか。

町長　除雪に関しては重要拠点の一つであり、利用者の不便にならないように配慮する。

◎その他の質問
一、駅舎の購入計画は
一、民生委員の仕事の軽減を。
一、津和野小学校前バス停用地購入について

草田 吉丸（くさだ きちまる） 議員

Q グランドオープンした「かわべ」の運営方針は

A 地域文化の伝承と地域振興

問　9月1日、日原賑わい創出拠点「かわべ」がグランドオープンした。

施設の指定管理者については地域の有志の皆さんにより設立された特定非営利活動法人「にこはら」が運営することとなった。

運営の基本方針と体制について尋ねる。

竣工式

町長　設置目的を「津和野町における地域文化の伝承、交流の増加による商工業振興及び地域振興」としている。

問　組織体制は。

町長　法人では、理事長、副理事長の下に総務部門を担う総務・管理部（集落支援員1人、職員1人）、営業・企画部（集落支援員2人、パート2人）を予定している。

問　町民はどのような利用ができるのか。

町長　母屋（1棟貸し）、蔵棟1（事務所および席貸し）、蔵棟2、カフェ棟1階部分、広場（全室貸し）。母屋等については貸切利用のないときは自由に休憩、読書等で利用できる。

夜の「かわべ」

Q 本庁舎について設計の進捗状況と今後の具体的計画は

A 現在設計中で、2020（令和2）年末完成を目標としている

問　本庁舎を中心とした日原地域における建物改修などの整備が計画されている。

地域が大きく変わろうとしている本計画は地域住民にとって大きな関心事項である。

本庁舎について設計の進捗状況と今後の具体的計画は。

町長　現在基本設計を基に実施設計の作業中である。

今年度末あるいは来年度当初には、工事の発注を行い、概ね20（令和2）年12月の整備完了を目標としている。

問　山村開発センターの解体と跡地利用計画は。

町長　山村開発センターを解体し、日原保育園、日原子育て支援センターと病後児保育室を移転新築する予定である。

時期については、解体を来年度中に、保育園の新築工事を21（令和3）年度中に終えるよう計画している。

問　山村開発センターに代わる日原第2庁舎の改修計画は。

町長　20（令和2）年に耐震診断を実施し、その診断結果に基づき、耐震補強・改修実施設計を行い、21（令和3）年度末に改修工事が完了し、22（令和4）年度から供用開始の予定としている。

問　これらの計画について町民の意見をどのように集約されるのか。

町長　日原山村開発センター等の多くの課題に取り組んできた。

各施設については議会の意見も聞きながら方向性を出すことができた。

今後は町民の意見を聞き、尊重しながら具体的な改修計画を立てていきたい。

改修される診療所

Q 杣の里よこみちの解散に至った経緯は

A 働き手不足により将来の経営安定環境の改善が図れないと判断

問　地域の活性化に数多くの貢献してきたことを思うと残念でならない。

地域の元気が減退するのではないか心配である。

今後の各施設の管理運営と地域に対する支援策は。

町長　今後の管理については、浄化槽の設置等修繕に多額の経費を要すため、当面は避難所として町が直接管理する。

地域に対する支援策については、地元自治会と協議し検討していく。

杣の里よこみち

一般質問　町政を問う

Q 文豪ストレイドッグスとのコラボ企画実施を

A 山崎（森鷗外記念館）館長にお話しし、前向きに検討したい

川田（かわだ）　剛（つよし）議員

問　文豪が実名でキャラクター化された漫画『文豪ストレイドッグス（以下、「文スト」という。）』（KADOKAWA）が人気を博している。雑誌の連載漫画であるが、2014（平成26）年に単行本の第1巻が発売されてから現在まで17巻が発刊されている。

シリーズ累計750万部を突破。

東京MXテレビにおいてはアニメ化され、また劇場化、小説化もされており、根強いファンが多い。

当然ながら、この作品では森鷗外も登場する。

登場するだけでなく、ストーリーの中で重要なキャラクターを担っている点は重要である。

出版業界からすれば、若者に対しこれら文豪の作品の掘り起こしをねらっているのであろうと推察できるし、実際にこの人気を逃さないよう全国の文豪の名を冠する記念館などにおいては、コラボ企画が実施され、多くの入館者で賑わったとの情報もある。

そこで、現在までコラボ企画未実施である当町の文ストに対する所見は。

教育長　情報は得ているが、現在まで具体的に検討していない。

問　文京区の森鷗外記念館ではコラボ企画を16（平成28）年～18（平成30）年に実施している。

与謝野晶子記念館ではコラボ企画によって小中高生の入場者数が前年比の14倍になったという。

津和野高校文化祭では〝文スト研究会〟の発表が行われたとのことだ。

冬に津和野高校であったオトナの学級会でも要望が寄せられている。

予算はかかるかもしれないが、文ストとのコラボ企画によって、森鷗外を知ってもらえる機会が創出され、当町へ多くの文ストファンが来ていただけるチャンスである。

検討すべきでは。

教育長　このたび山崎館長がこちらに来られるので、今日の提案を含めてお話しし、前向きに検討したい。

Q 広葉樹を活かすべき

A 人材の育成と乾燥技術の習得がまず必要

問　広葉樹は、樹種や林齢によっては破格の価値があるものがあるが、現在その価値を見出せていない。

課題は、伐採作業者の樹種に関する知識、乾燥技術、市場である。

これらをクリアすることで、津和野町林業の発展、林業従事者の雇用改善につながると考えるがどうか。

町長　価値の高い広葉樹を分別できる人材育成や、製材と乾燥技術を習得する必要がある。

高津川流域が一丸となって取り組むためにも県や森林組合、林業事業体と連携を図り、推進することを検討する。

問　ストックヤードが重要になるが。

町長　バイオマスガス化発電施設計画予定の砕石跡地にストックヤードを確保したい。

問　2月の子ども議会学習会において、小学生から「木のおもちゃ」や「森を活かす」などの提案を頂いた。

これからの林業施策について町長の所見を。

町長　当町に見合った林業施策を進めていくため、環境等も考慮し、理念をもって進めていくことが重要。

まずは自伐型林業を進めていきたい。

岐阜県、広葉樹の銘木市場

寺戸（てらと） 昌子（まさこ） 議員

Q 保育の無償化による副食費の徴収は免除されるか

A 免除される

問 国の制度では、保育の無償化により副食費を新たに実費徴収される世帯が出てくる。

昨年12月議会では「国、県、他市町村の状況を見ながら無償化されるまでのところで本町の方向性を示していきたい」との回答だった。

国の免除対象とならない子どもたちについても町が補助するのか。

町長 町としては子育て支援の一環として、主食費を全額費用負担している。

今回、国の制度で免除対象とならない児童の副食費も同様に補助する。

2分の1は県単事業からの補助金になる。

問 町の財政負担について保育の無償化により、年間約670万円の負担増の計算になるとのことだったが、現在の状況は。

町長 10月以降はこれまで徴収していた保育料分が減収となる。今年度分については、国からの臨時交付金が決まっている。

来年度以降も交付されるよう国に引き続き働きかけていく。

Q 地域の公共交通をもっと利用し安くする対策を

A 住民主体の公共交通の構築にむけて検討している

問 地域の公共交通は高齢化が進む中、なくてはならない交通手段だ。

町営バス利用の現状把握と対策が必要だ。

町長 町営バスは、14路線69便を運行している。年間1万7217便、約33万5千席となっている。

昨年度の利用者数は2万2994人、乗車率は7%となっている。一人あたりの運行コストは2917円となっている。

利用目的は、通院と買い物が合わせて86%となっている。運転手不足、運行経費の増大、民間交通事業者との兼合いもあり増便などの大幅なダイヤ改正は難しい。

75歳以上の高齢者には、利用料の減免やタクシー料金の助成制度の構築など総合的な支援施策を検討していきたい。

問 高齢者ドライバーの「免許を返納して生活していけるのだろうか」という不安を取除き利用者拡大の対策が必要だ。

町長 高齢者の移動手段の確保に課題があると認識している。

中山間地において、バスから自宅までの交通アクセスが不便な地域などでは、地域と連携して課題解決を図る必要性を感じている。

問 各地域からの買い物や医療機関受診のモデルコースの紹介など、石見交通など複数の交通機関との乗り継ぎを含めた総合的な利用相談窓口が必要ではないか。

町長 将来的には買い物支援の先のサービスとして利用者とコンシェルジュの双方向での利用相談窓口を作りたいと考えている。

Q 8月28日の豪雨の被災状況は

A 町道や農地の被害が報告されている

問 今回の豪雨で避難所の開設もされた。

町が開設する指定避難所は、危険性がなくなるまで一定期間の滞在や生活をする場所になる。

近年、猛暑が続いている。今回の豪雨も少し時期がずれていれば猛暑の日と重なっていた。

エアコンのない場所での避難生活は、不可能だ。指定避難所にエアコンの設置をするべきだ。

町長 指定避難所へエアコン未設置の場所には設置の必要性を感じている。財政面を考えながら年次的に進めていきたい。

Q 耕作放棄地の草刈り対策を

A 自走式草刈り機の貸し出しを行っている

問 年を追うごとに耕作放棄地が増えている。

地域での草刈りには限界が来ている。町としての対策が必要だ。

町長 自走式草刈り機（ハンマーナイフモア）の購入助成を行い、シルバー人材センターによる貸し出しを行っている。

農業委員会と一緒に集落ごとの農地活用や新規就農者が求める農地のマッチングを図っていく。

ハンマーナイフモアによる雑草の粉砕は、土壌を肥沃にする効果があるので、耕作放棄地の活用を考えた場合、毎年1回以上の草刈りを実施することで利用者とのマッチングがしやすくなる。

一般質問　町政を問う

Q 城山整備5事業の進捗状況・展望台の確保

A 全事業令和2年度内の完成を目指す

よねさわ ひろふみ
米澤 宏文 議員

問　津和野城山整備事業5項目の進捗状況及び展望台の確保。
①大手道修復、整備事業。
②トイレ・休憩所整備。
③遊歩道整備、樹木等維持管理。
④本丸・出丸ライトアップ。
⑤町道城山線改良。以上の進捗状況。
⑥城山整備に併せ展望台の確保。
9号線沿い他の展望台確保が困難な中、中座地区の食堂隣接広場は雲海に浮かぶ津和野城や高田、鷲原、中座を見渡せる絶好の場所。
広場所有者と町観光協会が雲海に浮かぶ津和野城の眺望スポットとして、看板を掲示している。
然し、現状の広場では森村と後田の城下町が見渡せない。
城下町。全体の眺望のため、隣接地の空地確保で、更なる観光振興に努めるべきではないか。

9号線脇の看板

広場から城山、高田、鷲原、中座を望む

町長　①②④は2020（令和2）年度工事実施予定。
③今年度10月作業終了後、植栽作業を進め、20（令和2）年度の完成を目指す。
⑤7月2日に工事着工、20（令和2）年3月末完成予定。
⑥所有者の理解を得られれば、農林課事業導入を含め検討する。

Q プール改修で有効活用

A 事業費規模を検討

問　津和野小学校のプール改修に併せ、火災の消火活動に活用するべき。
森村中心地の小学校入り口まで地下配管を施設し取水口を設置すれば、消火活動に便利な約300トンの超大型防火水槽が出現する。
森村地区の水路2線は、通常殆ど通水がない。
森村西端の津和野川は、簡単に消防ポンプが水を取れない。密集地から遠い。
今年5月12日(日)吉賀町七日市で火災が発生し住宅や倉庫合計22棟、約2300㎡を消失している。
この火災に消防ポンプ車3台、積載車15台が消火にあたっている。
森村地区の初期消火活動は消火栓。
現在の水利状況は取水しにくいプール、多くの消防隊は遠い津和野川に部署するほかない。
以上、津和野小学校プールを超大型防火水槽として活用し、防災の安心安全の増幅と迅速な消火活動に活用すべき。

改修されるプール

町長　プールの改修は来年度を予定。事業費規模も判断材料とし検討する。

Q ケーブルテレビ（CATV）局の名称変更

A 管理組合と検討

問　ケーブルテレビ局「サンネットにちはら」の名称変更をする時期ではないか。
2003（平成3）年4月1日島根県西部で最初のCATV局として旧日原町で開局。
5（平成5）年9月25日旧津和野町、旧日原町が合併し、新津和野町が発足し新津和野町営となる。
合併後も「サンネットにちはら」の名称。
11（平成23）年4月1日吉賀町にエリア拡張に伴い鹿足郡事務組合の運営となり、局名の変更なく8年が経過する。
鹿足郡全体のCATV局となり、鹿足郡事務組合が運営・管理等をしている。
鹿足郡名の由来は、文武天皇（西暦700年）の頃、かつてこの地で暴れていた八角八足の怪鹿（八久呂鹿）を御所の上皇の命で北面の武士、江熊太郎という勇者が退治したことに因むと言われている。
「かのあし」は1300年前からの歴史ある地名。以上のことから「かのあし」の名称が妥当ではないか。

サンネットにちはら事務所

町長　鹿足郡事務組合番組審議委員会委員の意見も参考にし検討する。

みちのぶ としあき
道信 俊昭 議員

Q 直地地区の災害対策

A「鹿足土木協会」を通じて要望している

問　青野山麓の茶畑が広がる地区を直地という。

先月末の大雨はこの地区の堤防の最上部まで迫り、住民は肝を冷やした。

ところで、記憶に新しい平成25年の大洪水の半年後、地区の住民は町長との町政座談会を持った。その席で住民は堤防のかさ上げを含む災害対策を要望し、町長はそれに応える旨の返答をした。

しかし、それから6年経つにも関わらず全く進展が見られない。

(1) 堤防は県の事業であるが、県に要望は出したのか。

(2) 町としても津和野土木事務所へ直接の要請はしたのか。

町長　当町と吉賀町で構成する「鹿足土木協会」という陳情団体がある。

両町長ならびに議長、地元県議が同行して、県関係者に毎年要望をしている。

しかし、県は厳しい財政状況にあり、未だ事業実施に至っていない。引き続き協会を通じて要望したい。

Q ドイツとバチカン市国旅行

A バチカン市国日本大使館を訪ねた

問　津和野国際交流協会が「津和野が生んだ文豪・森鷗外ゆかりのドイツを巡るたび」として企画し、津和野町に補助金の申請をした。

後にイタリア・ローマの中にあるバチカン市国が追加された。

この旅行には二つの問題点がある。

共通するのは当事者の「意」をきちんと確認していないことだ。

ひとつは、国際交流協会に対して町は215万円の予算を付けた。ところがふたを開けたところ協会からも一般町民からも申し込みは無かった。

町の審査能力が不足しているのではないか。

町長　既定の募集人員に達しなかったことは残念である。

問　明治初期におきたキリスト教弾圧により本町で殉教した信者について、カトリック広島教区がカトリックの総本山バチカンからの「福者」認定を目指し本格的な調査を始めた。

①バチカン市国では誰に会いどんな内容の話しをしたのか。

②津和野のカトリック教会と打ち合わせをしたと思われるが。

町長　①ローマにあるバチカン市国日本大使館に伺い、「福者」「聖人」とは、市国の概要や歴史、ローマ人の関心事などを教えてもらった。

一方、津和野町の歴史や観光資源を紹介し、バチカンの人が当町を訪れることの協力要請をした。

②協会の関係者に「現地でお会いすべき方がおられればご紹介をいただきたいと相談しましたが、結果的には紹介いただけなかった。

カトリック広島教区の白浜司教は「殉教者は信教の自由という基本的な人権を日本に根付かせる一粒の種となった。この出来事をしっかり国内外に伝えるために調査を進める」と中国新聞に語っている。

問　そもそも教会の意を確認しない段階での議論や期待値について、町が先走って安易な支援策や対策の議論をすることは、政教分離の原則に照らして問題があるのではないか。

町長　十分配慮していきたい。

一般質問　町政を問う

Q 空き店舗、空き家バンクの活用は

A 十分活用され実績多し

丁（てい）　泰仁（たいじん）議員

問　街並み整備事業は順調に実行され4月3日、養老館竣工式。9月1日、日原賑わい創出拠点施設完成グランドオープン式を経て、目下、津和野駅前ロータリー整備、駐車場移転工事の完成を見守る時期になっている。

一方、町中の商店街は年々の商店閉店で衰退し、空き店舗、空き家を活用しての観光地に相応しい、商店街復活事業は急務を迫られています。

空き店舗、空き家の活用情報は。

町長　空き店舗活用は商工会情報によれば、2014（平成26）年から19（平成31）年今日迄延べ21件問い合わせあり内5件成立。空き家問い合わせは2014（平成26）年から18（平成30）年迄465件あり内141件成立し293人定住。

問　後日、該当物件が出てきた時、情報を提供できるように活用未成立者の住所、氏名は控えているか。

町長　現在は実施していないが、今後検討する。

Q 観光インフラの完成度は

A 主要施設周辺はほぼ完成

問　観光インフラとして「WiFi（公共無線LAN）設備、公衆トイレ、多言語化サイン標識」などの設備工事はいかがか。

特に「列福成就」を控えて乙女峠マリア聖堂周辺は。

町長　町内主要施設はほぼ完了。しかし乙女峠周辺は、公衆トイレを始め、その他のインフラ事業も来年度以降の計画になる予定。

問　2023（令和5）年の禁教令撤廃150周年記念に合わせて「列福成就」が成立すると仮定するならば、4年内に工事完了が要望される。優先課題として取り組むことを期待する。又この「列福成就」の事案に対応する「プロジェクトチーム（PT）」を組む予定はないか。

町長　期間内に工事を完了させる。

またPTを組むことも当然考えている。

問　この度、町長は8月21日から25日まで森鴎外ドイツ交流を兼ねて、バチカン市国日本大使館を訪問し、「列福成就」を控えて、当町の観光PRを披露し、またいろいろな情報を教えて頂いたと聞く。特に貴重な情報の一端を問う。

町長　取り上げれば、「福者の認定という事実だけで津和野町に多くの方々が訪れるという判断には確信が持てない。

裏を返せば、情報発信が大切であり、観光へ誘導するための「福者認定」は重要なファクターになる」との事。

また圧倒的にカトリックの多いローマ人の旅行先を決定する影響媒体として「ミシュラン、ロンリープラネット」などの旅行雑誌があり国際観光振興機構（JNTO）ローマ事務所に対するプレスリリースなどの手法についてもご教授頂いた。

また日本酒やわさび、栗などの日本食に対しての嗜好も合い、「福者」と共に日本遺産の町歩きツアーの提案は人気を博す可能性を有している事など以上のようなものであった。

Q 今日の道徳教育はどのようなものか

A 多様な価値観などを踏まえて取り組んでいる

問　24（令和6）年度発行の新1万円札の肖像画として使われる実業家「渋沢栄一」。

彼は講演編集本「論語と算盤」の中で次のように述べている。

「一個人の利益になる仕事よりも、多くの人や社会全体の利益になる仕事をすべき」

「国の富をなす根源は、社会の基本的な道徳を基盤とした正しい素性の富である」。

利益の追求ばかりが目立ち、不正も発覚する今日の経済界に倫理、道徳を求め、公益を重視した彼の思想は今日荒廃する社会現象にも必要不可欠なものと思われる。

今日の子供達の道徳教育はいかがなものか。

教育長　グローバル化が進展するなかでの人としての生き方や多文化共生、価値観の多様化等を踏まえ、より良い方向を目指す資質、能力を備える子供達の育成に向け、道徳教育を推し進めるつもり。

ドイツ・イタリア訪問記

日　程：8月20日（火）～26日（月）
（機中泊2泊・現地4泊）

行き先：ローマ在バチカン市国日本大使館（イタリア）、在ドイツ日本大使館・ミッテ区役所・ベルリン森鷗外記念館（ドイツ）

参加者：下森町長、東京事務所　宮内次長、森鷗外記念館　大山主任主事、岡田副議長

8月22日（時差の関係）バチカン在日本大使館訪問

バチカン市国は、国際法上「国家」として認められている国連加盟の独立国であり、全世界に13億人といわれるカトリックの総本山でもある。

バチカン市国は、世界183カ国と外交関係を結んでいる。

バチカン市国日本大使館

日本とバチカン市国も正式に外交関係を結んでおり、安倍首相や河野前外務大臣も公式訪問を行っている。

国連ではオブザーバーの存在であるが、国際的な発言力・影響力は大きい。あくまでも「国」としての関係性になるので、政教分離は担保されている。

バチカン在日本大使館では、島崎参事官他2名に対応いただいた。

「乙女峠の殉教者の調査が始まった「福者」の認知度はイタリアの一般市民にとって、それほど高くはないが、観光地を決めるにあたっての切り口には十分になり得る」とのことである。

カトリック教徒が約80％を占めるイタリア人は、食への興味が強く、日本食・日本酒も人気が高い。

「津和野町で言えば、ワサビ、栗、和菓子、そば等はイタリア人の嗜好に合う可能性が高い」ことを話された。

外国人を受け入れるために食の嗜好性を把握しておくことは重要である。

イタリアでは、古いものを大切にする文化があり、津和野百景図に描かれている津和野の風景等に観光の可能性を感じた。

ヨーロッパ人の旅行先の決め方としては、「ミシュラン」「ロンリープラネット」「トゥーリングクラブイタリア」などのガイドブックが利用される。日本政府観光局（JNTO）ローマ事務所に対してプレスリリース（公式発表）できることを教えていただき、津和野の観光情報を、津和野町東京事務所を通じて、ヨーロッパに向けて情報発信を行うことを確認した。

8月23日 ベルリン森鷗外記念館訪問

ザロモン館長、ベアーテ副館長に対応いただいた。

ベルリンの森鷗外記念館は、昭和59年の開館当初はベルリンの壁崩壊後ということもあり、日本人客が入館者の大半を占めていたが、近年では日本人とヨーロッパ圏で半々ぐらいの割合とのこと。

展示の説明は日本語とドイツ語を併記してあり、鷗外がベルリン在住時に住んでいた部屋も復元されている。

鷗外の生活や作品に関連する日本文化を切り口とした特別展を行うことによって集客を図り、そこから鷗外の作品や生涯、功績について知っていただく工夫をされている。

ベルリン森鷗外記念館

ザロモン館長が鷗外に関するインターネットポータルサイト（https://www.ogai.hu-berlin.de/start.html）を開設されており、内容の説明を受けた。

今後も情報を充実させていく予定とのことなので、必要な資料や画像があれば津和野町から提供する旨を申し出た。

ザロモン館長やベアーテ副館長の想い、特にベアーテ氏の情熱によって館の運営が支えられている状況であり、2020年5月末に退官された後の館の運営を注視していく必要がある。

フンボルト大学の日本語課がアジア課と統合となった状況があり、今後、ミッテ区と文京区と

津和野町が緊密に連携しながら、ベルリン森鷗外記念館を支援して行く必要があると感じた。

ドイツ日本大使館でのレセプション

東京とベルリンの友好都市25周年を記念し、ドイツ日本大使館主催で開催された。

ドイツ日本大使館での下森町長挨拶

来賓としてミッテ区長・副区長、成澤文京区長・海老澤文京区議会議長、下森町長・津和野町議会議長代理として岡田副議長が招待された。

レセプションは、八木大使、シュテファン・フォン・ダセル区長、成澤文京区長、下森町長が挨拶を行いベアーテ氏へ感謝状を贈呈した。

八木大使からは、ドイツと日本との真の友好は、ミッテ区、文京区、津和野町のような自治体の連携からこそ生まれる旨を話された。

レセプションは、ベルリン市、ミッテ区、フンボルト大学、独日協会、ベルリン森鷗外記念館、文京区区民等ツアー、津和野町が相互の友好を深めた。

大使館主催の晩餐会では当町から進呈した地酒をご賞味いただいた他、持参した津和野町・乙女峠・日本遺産・森鷗外記念館等のリーフレットを配布。文京区やドイツの参加者の方々から乙女峠や流鏑馬等にたくさんの興味が寄せられた。

ドイツ日本大使館レセプション参加者

8月24日ミッテ区役所訪問

昨年、ミッテ区副区長、区議会議員、クラメ担当者が来町された返礼として訪問した。

今回、区役所にて区長、副区長、クラメ国際交流担当者、成澤区長と共に協議を行った。

協議の中で、成澤区長から文章による3区町の連携協定書の締結が提案された。

協定書は文京区アカデミー課と津和野町東京事務所が担当となって進めていく。

3区町の連携協定は、観光、都市間交流の推進のみならず、ベルリン鷗外記念館の支援にも大きな力となると感じた。

（津和野町議会副議長　岡田　克也）

ベルリン森鷗外記念館

■コラム後記

9月定例議会は、敬老の日（9月23日）を挟んだ熟議議会となったか。

この時代、何歳を以って老人となるのか、甚だ疑問だが。

私たちは未来から学ぶことができない以上、過ぎ去りし日々に学ぶしかない。

老いを讃えた能楽師の世阿弥の言葉に「老木に咲く花こそ完成の美」とある。

過ぎ去りし事例を洞察し、31年度下半期スタートとともに、来期予算編成の糧となれば輝きを増す。

人はそれぞれの違いをいかに許容するか、討論も重要だが、お互いを認め合い対話の中から新たな世界が構築できれば、これ以上のことは無いだろう。

自分の都合だけで生きていけない人の世は、辛くもあり哀しくもあるが、弱さだけの個も協働すれば大きな花を咲かせることができるだろう。

三浦　英治

広報広聴常任委員会
◎米澤　宏文　○寺戸　昌子
川田　剛　三浦　英治
草田　吉丸　岡田　克也